

高円宮杯2015ホッケー日本リーグ 【女子】最終節 第12日

開催日時 10月17日(土) 会場 立命館ホリーズスタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】

第1試合 10:00～

天理大学ベアーズ	2	$\begin{pmatrix} 1-0 \\ 1-0 \\ 0-0 \\ 0-1 \end{pmatrix}$	1	立命館大学ホリーズ
2勝0分0敗 勝点 6				勝点 0 0勝0分2敗

第2試合 11:40～

東海学院大学	3	$\begin{pmatrix} 0-0 \\ 2-0 \\ 1-0 \\ 0-1 \end{pmatrix}$	1	グラクソ・スミスクラインOrange United
2勝0分0敗 勝点 6				勝点 0 0勝0分2敗

第3試合 13:50～

コカ・コーラウエストレッドスパークス	8	$\begin{pmatrix} 3-0 \\ 1-0 \\ 2-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$	0	山梨学院CROWNING GLORIES
1勝1分0敗 勝点 4				勝点 0 0勝0分2敗

第4試合 15:30～

ソニーHC BRAVIA Ladies	3	$\begin{pmatrix} 0-0 \\ 2-0 \\ 1-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$	0	南都銀行SHOOTING STARS
2勝0分0敗 勝点 6				勝点 1 0勝1分1敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

天理大学ベアーズ 2 $\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$ 1 立命館大学ホリーズ

勝点 6 勝点 0
 2 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 2 敗

	PC	
	シュート数	

得点	天理→10分村山、24分江村		
	立命→57分山下		
戦評	<p>立命館のセンターパスで試合が開始された。序盤は一進一退の展開でお互い決定機を作れない。迎えた10分、天理はゴール前の混戦からPSを獲得、これを#11村山が左下へ決めて先制する。対する立命館は11分と18分にPCのチャンスを得るが得点することできない。すると24分、天理はサークルトップ中央でパスを受けた#7江村がリバースシュートを決めて追加点を挙げる。その後も天理が優位に進めながら前半を折り返す。</p> <p>後半に入り、お互いにチャンスを作るが得点には至らない。一進一退の攻防が続いた後、立命館は56分、PCから#2山下がヒットシュートを決め、1点を返すが反撃もここまで。そのまま2-1で天理が勝利した。</p>		
テクニカルオフィサー	今庄 充世	アンパイア	根岸 郁美
ジャッジ	光田 清治		山田 恵美

第2試合

東海学院大学 3 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$ 1 グラクソ・スミスクラインOrange United

勝点 6 勝点 0
 2 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 2 敗

	PC	
	シュート数	

得点	東海→17分森下、23分小寺、35分森下		
	グラクソ→47分山口		
戦評	<p>東海学院のセンターパスで試合開始。序盤からお互いに激しい攻防が展開されるが、あと一歩のところまでゴールには繋がらない。試合が動いたのは、2Qに入った17分、東海学院はゴール前で繋いだボールを最後は#7森下が押し込んで先制する。勢いづいた東海学院は続く23分には#22小寺がリバースシュートで、3Qに入った35分には森下が今日2得点目となるゴールで追加点を挙げ、リードを3点に広げる。グラクソも4Qの47分に#12山口が押し込んで1点を返す。しかしそのまま試合は終了し、3-1で東海学院の勝利となった。</p>		
テクニカルオフィサー	千野 雅人	アンパイア	児玉 茂樹
ジャッジ	一谷 寛		内田 太

ホッケー日本リーグ機構

第3試合

コカ・コーラウエストレッドスパークス 8 $\begin{pmatrix} 3 - 0 \\ 1 - 0 \\ 2 - 0 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$ 0 山梨学院CROWNING GLORIES

勝点 4

勝点 0

1 勝 1 分 0 敗

0 勝 0 分 2 敗

	PC	
	シュート数	

得点	コカ→5分新井、5分加藤、14分加藤、18分小野、45分笠原、45分加藤、57分金藤、58分西村		
戦評	山梨学院のセンターパスで試合が開始された。開始早々の5分、コカ・コーラは#9新井がドリブルシュートを決めて先制すると、続く5分にもPCから#13加藤がタッチシュートを決め2点目。14分にも再び加藤が決めて1Qで3点のリードを奪う。反撃のチャンスをうかがう山梨学院だが、コカ・コーラの堅い守備により得点を奪えない。その後も終始コカ・コーラが優勢に試合を進め、2Qに1点、3Qに2点、4Qに2点を加点し8-0で大勝した。		
テクニカルオフィサー	今庄 充世	アンパイア	寿山 由樹
ジャッジ	光田 清治		藤原 真由美

第4試合

ソニーHC BRAVIA Ladies 3 $\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 2 - 0 \\ 1 - 0 \\ 0 - 0 \end{pmatrix}$ 0 南都銀行SHOOTING STARS

勝点 6

勝点 1

2 勝 0 分 0 敗

0 勝 1 分 1 敗

	PC	
	シュート数	

得点	ソニー→25分金、27分坂井、44分金		
戦評	ソニーのセンターパスで試合開始。立ち上がりは両チーム堅い守備で相手にチャンスを与えない。徐々にソニーが攻め上がる時間帯が増えてくる。2Qに入り最初にチャンスを得たのは南都で16分、PCを獲得するが得点に結びつけることが出来ない。すると24分、ソニーはサークル右奥をえぐると、最後は中央に折り返したボールを#9金が決め均衡を破る先制点を挙げる。ソニーは続く27分にもPCから#4坂井がフリックで決めリードを2点に広げる。南都もカウンターからチャンスを作るがソニーの堅い守備の前に決定機を作り出せない。ソニーは42分にもゴール前の混戦から金が3点目を挙げる。そのまま試合は終了し、3-0でソニーが勝利した。		
テクニカルオフィサー	千野 雅人	アンパイア	相馬 知恵子
ジャッジ	荻谷 和代		我妻 順子